

特別勘定（世界分散型40AL（501）/世界分散型20AL（502））

# 四半期運用レポート

2013年1月～2013年3月

## 【利用する投資信託の委託会社】 ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社

ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社は、米国ステート・ストリート銀行の資産運用部門(SSgA)の東京拠点です。1998年10月1日に業務を開始、投資信託・投資顧問業務を幅広く展開しています。ステート・ストリート銀行は、1792年に米国ボストンに設立された歴史と伝統を有する金融機関であり、卓越した財務内容と高い信用力を有しています。SSgAは、最先端テクノロジーと高度な運用技術を駆使したクオンツ運用に定評があり、特にインデックス運用では世界有数の資産運用会社として評価されています。

- ・アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」は、特別勘定で運用を行う保険商品です。特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
- ・当資料は、アクサ生命保険株式会社の「保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)」の運用状況等を開示するためのものであり、生命保険の募集を目的としたものではありません。
- ・当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・商品内容の詳細については「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」、「商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」をあわせてご覧ください。
- ・当資料に記載されている各表にある金額、比率、ファンドの資産構成等はそれぞれの項目を四捨五入等をしているので、合計等と合致しないことがあります。

# 保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2013年1月～2013年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・当ページは、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき、アクサ生命保険株式会社が作成し提供するものです。情報の内容に関しては万全を期しておりますが、その正確性・完全性については、これを保証するものではありません。

## 運用環境 [ 2013年1月～2013年3月 ]

### 【日本株式市場】

日本株式市場は、上昇し、TOPIX(東証株価指数)は12月末比+20.34%上昇の1,034.71ポイントで終了しました。  
1月は、材料出尽くし感から一時調整する局面もありましたが、政府の大規模な緊急経済対策決定や円安進行による企業収益の改善期待などから上昇しました。2月は、日銀総裁の早期辞任表明を受けて円安が進行したことなどから上昇しました。G20(20カ国・地域)財務相・中央銀行総裁会議の共同声明を受け、円安けん制への警戒感が高まったことやイタリア総選挙の結果などから下落する局面もありましたが、次期日銀正副総裁人事の報道を受けて金融緩和期待が高まったことなどから上昇基調で推移しました。3月は、月前半は、政府のTPP(環太平洋経済連携協定)交渉参加表明や日銀正副総裁人事が国会で同意を得たことなどから上昇し、月後半は、キプロス救済を巡るユーロ圏の混乱などから横ばいで推移しました。  
業種別(東証33業種)では、業績改善が好感された「ゴム製品」(12月末比+44.37%)が最も上昇した一方、下落した業種はありませんでした。

### 【外国株式市場】

米国株式市場は、1月は、「財政の崖」問題が回避されたことなどから上昇しました。2月は、後半イタリア政局の先行き不透明感などにより下落する局面もありましたが、好調な経済指標やFRB(米連邦準備制度理事会)議長が金融緩和に肯定的な考えを示したことなどから上昇しました。3月は、キプロス救済策を巡るユーロ圏の混乱などから下落する局面もありましたが、雇用統計など経済指標が好調だったことを受けて上昇し、NYダウは、12月末比+11.25%上昇の14,578.54ドルで終了しました。  
欧州株式市場は、1月は、米国の「財政の崖」問題が回避されたことや欧州金融・財政問題への懸念後退などから上昇しました。2月は、ドイツの景況感改善などが上昇要因となりましたが、イタリアの総選挙結果などを受けて軟調な推移となりました。3月は、米国の景況感の改善などから上昇し、その後キプロス救済策を巡るユーロ圏の混乱やイタリア政権樹立が難航したことなどから下落しました。市場別騰落率は、英FT100は12月末比+8.71%上昇、仏CAC40は同+2.48%上昇、独DAXは同+2.40%上昇となりました。

### 【日本債券市場】

日本債券市場は、1月は順調な国債入札や日銀による追加金融緩和観測の高まりなどから金利は低下(価格は上昇)しました。2月は、株高を背景に金利は上昇(価格は下落)する局面もありましたが、日銀総裁の早期辞任表明、円安の一服や日銀の正副総裁人事の報道を受けて金融緩和への期待が高まったことなどから低下しました。3月も、10年債の低調な入札などから金利が上昇する局面がありましたが、その後キプロス救済策を巡るユーロ圏の混乱などから金利は低下し、新発10年国債利回りは0.560%となりました(12月末は0.795%)。  
日銀は、無担保コール翌日物金利の誘導目標を年0～0.1%程度で推移するよう金融市場調節を行いました。無担保コール(翌日物)は0.1%程度の水準で推移しました。

### 【外国債券市場】

米国債券市場は、1月は、「財政の崖」問題の回避や良好な雇用統計などから金利は上昇(価格は下落)しました。2月は、イタリア総選挙の結果を受けて先行き不透明感の高まりなどから米国債が買われる展開となり、金利は低下(価格は上昇)しました。3月前半は、雇用統計など経済指標が好調だったことなどから金利は上昇し、後半はキプロス救済策を巡る懸念が高まったことなどから低下しました。米10年国債利回りは、3月末には1.849%となりました(12月末は1.757%)。  
欧州債券市場は、1月は、民間銀行がECB(欧州中央銀行)から調達した資金を一部早期返済するという報道などから金利は上昇しました。2月は、ECB総裁のユーロ高注視の発言やイタリア選挙の結果などから金利は低下しました。3月前半は、ECBによる金融緩和への期待の後退などから金利は上昇し、後半は、キプロス救済策を巡るユーロ圏の混乱やイタリア政権樹立が難航したことなどから低下し、独10年国債利回りは、3月末には1.289%となりました(12月末は1.316%)。  
FRBは、FF(フェデラル・ファンド)金利の誘導目標を据え置き、年0.0～0.25%を維持しました。ECBは政策金利を据え置き、年0.75%を維持しました。

### 【外国為替市場】

米ドル/円相場は、1月に、「財政の崖」問題の回避や政府が日銀に対して2%の物価目標を求める姿勢を示すなど金融緩和と策強化の圧力を強めたこと、2月は日銀総裁の早期辞任表明により金融緩和が前倒しで実施されるとの観測、さらに3月は米国の経済指標が好調だったことなどから、期を通して円安が進行しました。円は対ドルで12月末比7円47銭(8.63%)安ドル高の1ドル=94円05銭となりました。  
ユーロ/円相場は、1月は、欧州債務問題への懸念の後退やECBの利下げ観測後退などから円安が進行しました。2月は、10-12月期のユーロ圏GDPが市場予想以上に落ち込んだことやイタリアの総選挙結果などから円高が進行しました。3月は、前半は、ECBによる金融緩和への期待後退などから円安が進み、後半はキプロス救済策を巡るユーロ圏の混乱やイタリアの政権樹立が難航したことなどから円高が進行しましたが、円は対ユーロで12月末比6円02銭(5.25%)円安ユーロ高の1ユーロ=120円73銭となりました。

### 【引受保険会社】

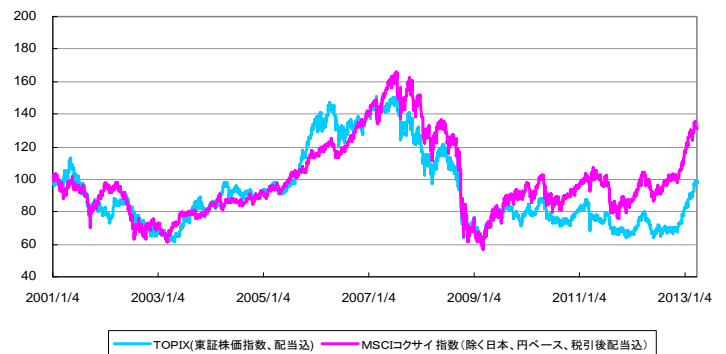
アクサ生命保険株式会社  
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3  
TEL: 0120-375-193  
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

### 【募集代理店】

株式会社新生銀行  
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3  
TEL: 0120-456-860

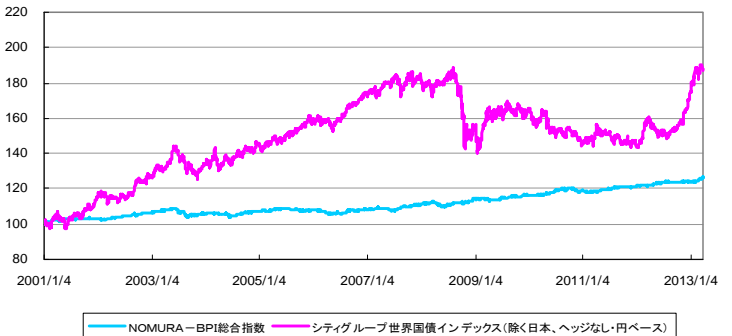
### 日本と外国の株式市場の推移

\*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。

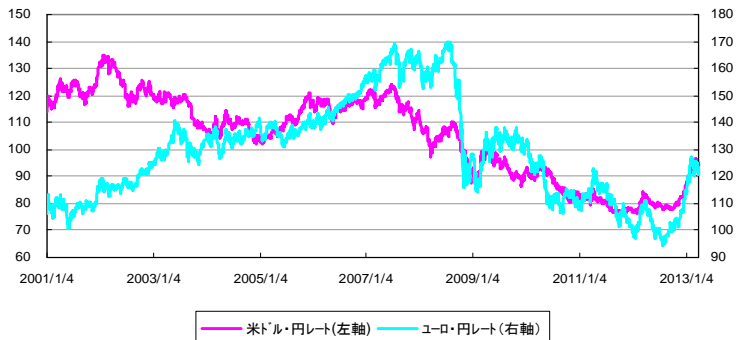


### 日本と外国の債券市場の推移

\*下記グラフは2001年1月4日を100として指数化しています。



### 外国為替市場の推移



出所: 株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信相場仲値

# 保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2013年1月～2013年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。

## 特別勘定の運用状況 [2013年3月 末日現在]

特別勘定名	利用する投資信託の運用方針
世界分散型40AL(501)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当ファンドは、ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券20%、ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券30%、ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券20%、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券30%*を基本配分比率とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>* 当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入れ外貨建資産の50%部分について、原則として為替ヘッジを行います。</li> <li>● 各受益証券の時価変動などに伴う基本配分比率の変化に関しては、資産ごとに一定の変動幅を設け調整を行います。</li> <li>● 当ファンドの主なリスク ・価格変動リスク ・信用リスク ・カントリーリスク ・為替リスク</li> <li>● 受益証券の配分に代えて、トータル・リターン・スワップ取引を利用する場合があります。（詳しくは、P.4をご覧ください）</li> </ul>
利用する投資信託	
ステート・ストリート4資産バランス40VA ＜適格機関投資家限定＞	
特別勘定名	利用する投資信託の運用方針
世界分散型20AL(502)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当ファンドは、ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド受益証券10%、ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド受益証券40%、ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド受益証券10%、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券40%*を基本配分比率とし、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。</li> <li>* 当ファンドは、ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド受益証券の組入れに伴う実質的な組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。</li> <li>● 各受益証券の時価変動などに伴う基本配分比率の変化に関しては、資産ごとに一定の変動幅を設け調整を行います。</li> <li>● 当ファンドの主なリスク ・価格変動リスク ・信用リスク ・カントリーリスク ・為替リスク</li> <li>● 受益証券の配分に代えて、トータル・リターン・スワップ取引を利用する場合があります。（詳しくは、P.5をご覧ください）</li> </ul>
利用する投資信託	
ステート・ストリート4資産バランス20VA ＜適格機関投資家限定＞	

(注) 2013年2月28日より運用方針が変更となり、同時に運用関係費が引き下げとなりました(4、5、8ページをご覧ください)。

### ■特別勘定のユニットプライスの推移

※ 特別勘定のユニットプライスは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額とは異なります。

#### 世界分散型40AL(501)



・特別勘定のユニットプライスは、特別勘定の設定日(2007年2月20日)を100.00として計算しております。

#### 世界分散型20AL(502)



特別勘定のユニットプライス	騰落率(%)
2013年3月末	過去1ヵ月 2.58
2013年2月末	過去3ヵ月 8.56
2013年1月末	過去6ヵ月 16.64
2012年12月末	過去1年 12.38
2012年11月末	過去3年 9.16
2012年10月末	設定来 ▲12.68

・騰落率は、該当月の月末のユニットプライスに対する今月末のユニットプライスの変動率を表しています。

特別勘定のユニットプライス	騰落率(%)
2013年3月末	過去1ヵ月 1.54
2013年2月末	過去3ヵ月 3.96
2013年1月末	過去6ヵ月 6.76
2012年12月末	過去1年 5.99
2012年11月末	過去3年 6.24
2012年10月末	設定来 ▲3.46

### ■特別勘定資産の内訳

項目	世界分散型40AL(501)	
	金額(千円)	比率(%)
その他有価証券	31,819,182	99.6
現預金・その他	132,914	0.4
合計	31,952,096	100.0

・各特別勘定で利用している国内投資信託は、いずれも「その他有価証券」の項目に含まれています。  
・金額の単位未満は切捨てとしました。また、比率については小数点第二位を四捨五入しております。

項目	世界分散型20AL(502)	
	金額(千円)	比率(%)
その他有価証券	6,280,766	99.5
現預金・その他	32,065	0.5
合計	6,312,832	100.0

#### 【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社  
〒108-8020 東京都港区白金1 17 3  
TEL : 0120 375 193  
アクサ生命 <http://www.axa.co.jp/life/>

#### 【募集代理店】

株式会社新生銀行  
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3  
TEL : 0120-456-860

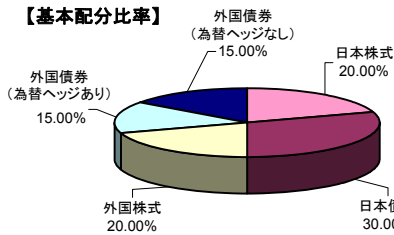
# 保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2013年1月～2013年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

## ステート・ストリート4資産バランス40VA<適格機関投資家限定>の運用状況 [2013年3月末日現在]

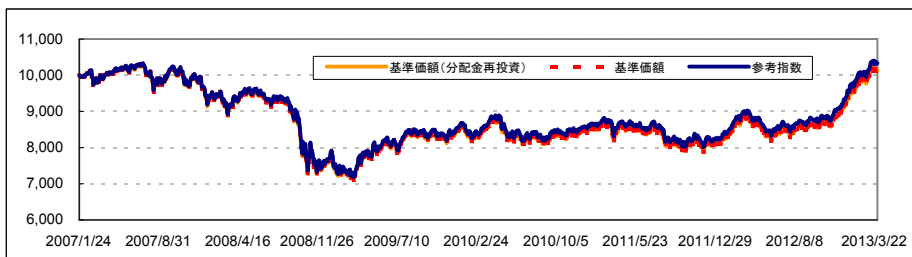
### ■ファンドの特色

#### 【基本配分比率】



### ■基準価額の推移

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、ステート・ストリート4資産バランス40VA<適格機関投資家限定>の設定日(2007年1月24日)を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.1575%程度(税抜0.15%程度))控除後の値です。(信託報酬は2013年2月28日より変更(引下げ)となりました。変更前:年率0.265%程度(税抜0.25%程度))
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、TOPIX(東証株価指数配当込み)20%、NOMURA-BPI総合指数30%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)20%、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)15%、およびシティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)15%で組み合わせた合成指数です。

### ■概況

	2013年3月29日	前月末	前月末比
基準価額	10,137 円	9,862 円	275 円
純資産総額(百万円)	48,628	47,944	684

	基準価額	日付
設定来高値	10,307 円	2007年7月20日
設定来安値	7,124 円	2009年3月10日

### ■資産構成

	基本配分比率	ファンドの資産構成
日本株式	20.00%	20.33%
日本債券	30.00%	29.76%
外国株式	20.00%	20.30%
外国債券(為替ヘッジあり)	15.00%	14.84%
外国債券(為替ヘッジなし)	15.00%	14.98%
短期金融資産	0.00%	▲0.21%
合計	100.00%	100.00%

- ・ファンドの資産構成は、純資産総額に対する比率となります。
- ・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融資産」の値がマイナスで表示されることがあります。
- ・REITの組み入れがある場合は、REITは株式に含めて表示しています。

### ■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	2.79%	9.20%	18.04%	15.04%	17.00%	1.37%
参考指数	2.81%	9.19%	18.08%	15.30%	17.93%	3.27%
差	▲0.02%	0.01%	▲0.05%	▲0.27%	▲0.93%	▲1.90%

- ・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

### ■組入上位5カ国

国名	比率
日本	50.09%
アメリカ	23.71%
イギリス	4.16%
フランス	3.78%
ドイツ	3.37%

### ■組入上位5通貨

通貨	比率
円	64.93%
米ドル	17.46%
ユーロ	8.60%
ポンド	3.02%
加ドル	1.37%

・上記比率は、為替ヘッジ後の比率となります。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

### 【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社  
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3  
TEL:0120-375-193  
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

### 【募集代理店】

株式会社新生銀行  
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3  
TEL:0120-456-860

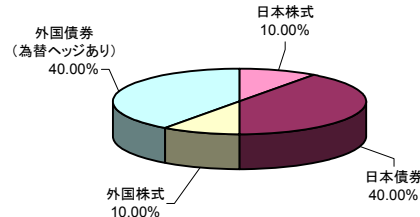
# 保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2013年1月～2013年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

## ステート・ストリート4資産バランス20VA<適格機関投資家限定>の運用状況 [2013年3月末日現在]

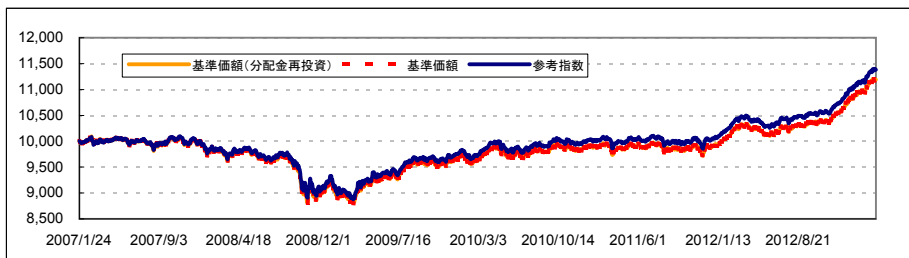
### ■ファンドの特色

#### 【基本配分比率】



### ■基準価額の推移

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託の基準価額の推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。



- ・グラフは、ステート・ストリート4資産バランス20VA<適格機関投資家限定>の設定日(2007年1月24日)を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬(純資産総額に対し、年率0.1575%程度(税抜0.15%程度))控除後の値です。(信託報酬は2013年2月28日より変更(引下げ)となりました。変更前:年率0.265%程度(税抜0.25%程度))
- ・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。
- ・参考指数は、TOPIX(東証株価指数配当込み)10%、NOMURA-BPI総合指数40%、MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)10%、およびシティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)40%で組み合わせた合成指数です。

### ■概況

	2013年3月29日	前月末	前月末比
基準価額	11,186 円	10,994 円	192 円
純資産総額(百万円)	12,126	12,076	50

	基準価額	日付
設定来高値	11,202 円	2013年3月27日
設定来安値	8,804 円	2009年3月10日

### ■資産構成

	基本配分比率	ファンドの資産構成
日本株式	10.00%	10.18%
日本債券	40.00%	40.30%
外国株式	10.00%	10.15%
外国債券(為替ヘッジあり)	40.00%	39.97%
短期金融資産	0.00%	▲0.60%
合計	100.00%	100.00%

- ・ファンドの資産構成は、純資産総額に対する比率となります。
- ・計理処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されないことなどにより「短期金融資産」の値がマイナスで表示されることがあります。
- ・REITの組み入れがある場合は、REITは株式に含めて表示しています。

### ■騰落率

	過去1か月	過去3か月	過去6か月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	1.75%	4.57%	8.04%	8.50%	13.92%	11.87%
参考指数	1.77%	4.59%	8.13%	8.76%	14.73%	13.83%
差	▲0.02%	▲0.02%	▲0.10%	▲0.26%	▲0.81%	▲1.96%

- ・ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

- ・下記比率は、純資産総額に対する国別及び通貨別の比率となります。

### ■組入上位5カ国

国名	比率
日本	50.48%
アメリカ	22.15%
フランス	4.38%
イギリス	3.93%
ドイツ	3.89%

### ■組入上位5通貨

通貨	比率
円	90.09%
米ドル	5.47%
ユーロ	1.43%
ポンド	0.91%
加ドル	0.48%

・上記比率は、為替ヘッジ後の比率となります。

### 【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社  
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3  
TEL:0120-375-193  
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

### 【募集代理店】

株式会社新生銀行  
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3  
TEL:0120-456-860

# 保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2013年1月～2013年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

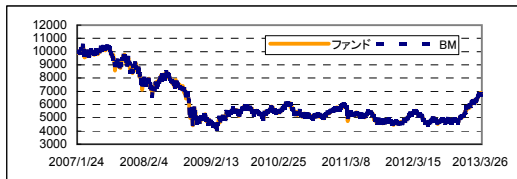
## 各マザーファンドの運用状況 [2013年3月末日現在]

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託のマザーファンドの基準価額推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。

### ステート・ストリート日本株式インデックス・マザーファンド

※ ベンチマーク (BM) : TOPIX (東証株価指数配当込み)  
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 238,836 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

#### 騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	7.03%	21.49%	41.80%	23.86%	13.22%	▲32.28%
ベンチマーク	6.99%	21.46%	41.77%	23.82%	13.05%	▲32.43%
差	0.04%	0.03%	0.03%	0.03%	0.16%	0.15%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

#### 組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,696 銘柄

銘柄	業種	ファンド	BM
1 トヨタ自動車	輸送用機器	4.25%	4.36%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.84%	2.91%
3 本田技研工業	輸送用機器	2.04%	2.09%
4 三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.92%	1.97%
5 みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.73%	1.77%
6 キヤノン	電気機器	1.44%	1.48%
7 ソフトバンク	情報・通信業	1.40%	1.44%
8 武田薬品工業	医薬品	1.34%	1.38%
9 日本たばこ産業	食料品	1.27%	1.30%
10 三菱地所	不動産業	1.22%	1.25%
合計		19.44%	19.96%

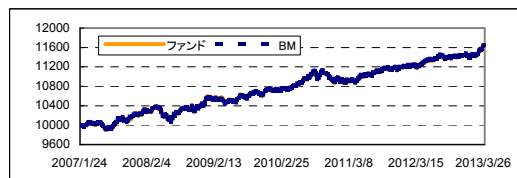
#### 組入上位10業種

業種	ファンド	BM	差
1 電気機器	11.15%	11.44%	▲0.29%
2 輸送用機器	10.86%	11.15%	▲0.29%
3 銀行業	10.50%	10.77%	▲0.27%
4 情報・通信業	5.97%	6.13%	▲0.16%
5 化学	5.49%	5.63%	▲0.14%
6 医薬品	5.02%	5.15%	▲0.13%
7 機械	4.96%	5.09%	▲0.13%
8 卸売業	4.78%	4.90%	▲0.12%
9 小売業	4.31%	4.42%	▲0.11%
10 陸運業	4.30%	4.41%	▲0.11%
合計	67.34%	69.09%	▲1.75%

### ステート・ストリート日本債券インデックス・マザーファンド

※ ベンチマーク (BM) : NOMURA-BPI総合指数  
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 195,988 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

#### 騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	1.09%	2.22%	2.13%	3.74%	8.72%	16.55%
ベンチマーク	1.08%	2.19%	2.12%	3.72%	8.70%	16.63%
差	0.01%	0.03%	0.01%	0.02%	0.02%	▲0.08%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

#### 組入上位10銘柄

組入銘柄数: 869 銘柄

銘柄	クーポン	償還日	ファンド	BM
1 第106回利付国債	0.200%	2017年9月20日	1.43%	1.05%
2 第102回利付国債	0.300%	2016年12月20日	1.13%	0.69%
3 第320回利付国債	1.000%	2021年12月20日	1.07%	0.66%
4 第264回利付国債	1.500%	2014年9月20日	1.04%	0.49%
5 第107回利付国債	0.200%	2017年12月20日	1.02%	0.63%
6 第319回利付国債	1.100%	2021年12月20日	0.97%	0.35%
7 第267回利付国債	1.300%	2014年12月20日	0.94%	0.25%
8 第308回利付国債	1.300%	2020年6月20日	0.88%	0.30%
9 第100回利付国債	0.300%	2016年9月20日	0.87%	0.34%
10 第298回利付国債	1.300%	2018年12月20日	0.87%	0.54%
合計			10.24%	5.30%

・「クーポン」とは、債券の額面に対して毎年受け取れる利息の割合のことで表面利率を表します。

#### 債券種別資産構成比率

	ファンド	BM	差
国債	79.31%	77.65%	1.66%
地方債	6.41%	7.23%	▲0.82%
政府保証債	4.21%	4.10%	0.11%
金融債	1.08%	1.12%	▲0.04%
事業債	7.52%	7.83%	▲0.31%
円建外債	0.16%	0.71%	▲0.55%
MBS債	1.35%	1.35%	▲0.01%
コール・その他	▲0.05%	0.00%	▲0.05%
合計	100.00%	100.00%	0.00%

・資産担保証券 (ABS) は事業債に含まれています。

#### 利回り・残存年限

	ファンド	BM	差
平均複利利回り	0.50%	0.50%	▲0.00%
平均クーポン	1.42%	1.37%	0.05%
平均残存期間	8.41	8.23	0.18
修正デュレーション	7.54	7.48	0.06

・「複利利回り」とは、個別の債券等を満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。あくまで、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損等を考慮したものではありません。

・「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ、金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

#### 【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社  
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3  
TEL: 0120-375-193  
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

#### 【募集代理店】

株式会社新生銀行  
〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3  
TEL: 0120-456-860

# 保証金額付特別勘定年金特約（終身型）付変額個人年金保険（06） 特別勘定の四半期運用レポート（2013年1月～2013年3月）

- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おきください。
- ・特別勘定資産は、投資信託を利用している部分の他に、保険契約の異動等に備える部分を加えたものとなります。後者の部分については、利用する投資信託の委託会社であるステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社の裁量の範囲外となります。
- ・当ページは、ステート・ストリート・グローバル・アドバイザーズ株式会社による運用報告を、アクサ生命保険株式会社が提供するものであり、内容に関して、アクサ生命保険株式会社は一切責任を負いません。

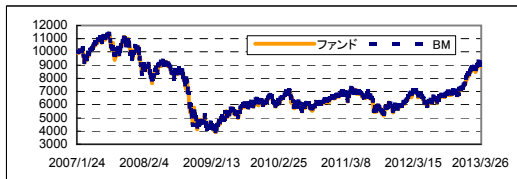
## 各マザーファンドの運用状況 [2013年3月末日現在]

※ ここでは、特別勘定で利用している投資信託のマザーファンドの基準価額推移等を記載しております。特別勘定のユニットプライスは、ファンドの基準価額とは異なります。

### ステート・ストリート外国株式インデックス・オープン・マザーファンド

※ ベンチマーク (BM) : MSCIコクサイ・インデックス(円ベース)  
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 163,849 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

#### 騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	3.98%	16.87%	32.25%	29.48%	33.01%	▲10.46%
ベンチマーク	4.05%	16.97%	32.38%	29.74%	33.40%	▲9.49%
差	▲0.06%	▲0.10%	▲0.13%	▲0.25%	▲0.39%	▲0.97%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

#### 組入上位10銘柄

組入銘柄数: 1,291 銘柄

順位	銘柄	国名	業種	ファンド	BM
1	APPLE INC	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.59%	1.66%
2	EXXON MOBIL CORP	アメリカ	エネルギー	1.57%	1.64%
3	GENERAL ELECTRIC CO	アメリカ	資本財	0.93%	0.97%
4	NESTLE SA-REG	スイス	食品・飲料・タバコ	0.89%	0.93%
5	CHEVRON CORPORATION	アメリカ	エネルギー	0.89%	0.93%
6	IBM CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.87%	0.92%
7	JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.86%	0.90%
8	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.83%	0.87%
9	PFIZER	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.81%	0.85%
10	PROCTER & GAMBLE CO	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	0.80%	0.84%
合計				10.05%	10.52%

・ベンチマーク (BM) の比率は2013年3月28日時点の時価をもとに月末の対顧客電信相場仲値で円換算したものです。

#### 組入上位10業種

順位	業種	ファンド	BM
1	エネルギー	10.38%	10.86%
2	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	8.16%	8.54%
3	銀行	7.42%	7.77%
4	資本財	7.06%	7.41%
5	食品・飲料・タバコ	6.81%	7.12%
6	ソフトウェア・サービス	6.02%	6.30%
7	素材	5.98%	6.24%
8	各種金融	4.87%	5.09%
9	保険	4.29%	4.49%
10	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	3.85%	4.02%
合計		64.86%	67.84%

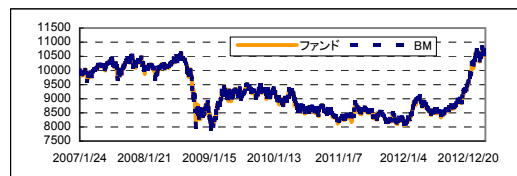
#### 組入上位10カ国

順位	国名	ファンド	BM
1	アメリカ	56.43%	59.03%
2	イギリス	9.59%	10.03%
3	カナダ	4.76%	4.96%
4	フランス	4.03%	4.23%
5	オーストラリア	4.03%	4.21%
6	スイス	4.01%	4.19%
7	ドイツ	3.67%	3.84%
8	スウェーデン	1.44%	1.50%
9	香港	1.38%	1.44%
10	スペイン	1.20%	1.26%
合計		90.52%	94.67%

### ステート・ストリート外国債券インデックス・マザー・ファンド

※ ベンチマーク (BM) : シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)  
※ 比率は、純資産総額比となります。

純資産総額: 261,620 百万円



・2007年1月24日を10,000として指数化しています。

#### 騰落率

	過去 1か月	過去 3か月	過去 6か月	過去 1年	過去 3年	設定来
ファンド	1.24%	6.68%	21.75%	17.75%	15.46%	5.30%
ベンチマーク	1.28%	6.72%	21.82%	17.83%	15.64%	5.73%
差	▲0.03%	▲0.04%	▲0.07%	▲0.08%	▲0.18%	▲0.43%

・設定以来の騰落率は、2007年1月24日を起点として計算しています。

#### 組入上位10銘柄

組入銘柄数: 475 銘柄

順位	銘柄	通貨	クーポン	償還日	ファンド	BM
1	アメリカ国債	米ドル	0.250%	2014年5月31日	1.14%	0.24%
2	アメリカ国債	米ドル	0.375%	2015年6月15日	0.97%	0.24%
3	アメリカ国債	米ドル	0.625%	2014年7月15日	0.75%	0.22%
4	アメリカ国債	米ドル	4.500%	2015年11月15日	0.72%	0.18%
5	アメリカ国債	米ドル	4.250%	2015年8月15日	0.71%	0.24%
6	アメリカ国債	米ドル	1.875%	2015年6月30日	0.68%	0.28%
7	アメリカ国債	米ドル	4.125%	2015年5月15日	0.65%	0.25%
8	アメリカ国債	米ドル	1.000%	2014年5月15日	0.62%	0.22%
9	アメリカ国債	米ドル	4.750%	2017年8月15日	0.60%	0.13%
10	アメリカ国債	米ドル	1.875%	2014年4月30日	0.59%	0.25%
合計					7.43%	2.24%

・「クーポン」とは、債券の額面に対して毎年受け取れる利息の割合のことで表面利率を表します。

・ベンチマーク (BM) の比率は2013年3月28日時点の時価をもとに月末の対顧客電信相場仲値で円換算したものです。

#### 組入上位10カ国

順位	国名	ファンド	BM
1	アメリカ	41.10%	41.41%
2	フランス	9.93%	9.86%
3	イタリア	9.23%	9.20%
4	ドイツ	8.80%	8.91%
5	イギリス	7.40%	7.73%
6	スペイン	4.64%	4.58%
7	カナダ	2.72%	2.75%
8	オランダ	2.67%	2.61%
9	ベルギー	2.56%	2.66%
10	オーストラリア	1.75%	1.74%
合計		90.81%	91.45%

#### 利回り・残存年限

	ファンド	BM	差
平均複利利回り	1.60%	1.58%	0.02%
平均クーポン	3.62%	3.18%	0.43%
平均残存期間	7.71	7.56	0.16
修正デュレーション	6.09	6.03	0.06

・「複利利回り」とは、個別の債券等を満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。あくまで、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損等を考慮したものではありません。

・「修正デュレーション」とは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ、金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

・上記の属性は2013年3月28日時点のものです。

・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

#### 【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

TEL: 0120-375-193

アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

#### 【募集代理店】

株式会社新生銀行

〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3

TEL: 0120-456-860

# 保証金額付特別勘定年金特約(終身型)付変額個人年金保険(06)のリスク及び諸費用について

## 【投資リスクについて】

この保険は積立金額および年金額等が特別勘定資産の運用実績に応じて変動(増減)するしくみの変額個人年金保険です。特別勘定資産の運用は、投資信託を利用して国内外の株式・公社債等で行なっており、株式および公社債の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあります。特別勘定資産の運用実績が積立金額に直接反映されますので、運用実績によっては、ご契約を解約した場合の払いもどし金額等が一時払保険料等を下回る場合があります。

## 【諸費用について】

●ご契約者等にご負担いただくこの保険の費用は、次のとおりです。

### 【ご契約時】

項目	費用	ご負担いただく時期
契約初期費用	ご契約の締結等に必要な費用	一時払保険料に対して <b>5.0%</b>
		特別勘定に繰り入れる際に、一時払保険料から控除します。

### 【積立期間中および年金支払期間中】

項目	費用	ご負担いただく時期
保険契約管理費	既払年金累計金額と死亡一時金額の合計金額の最低保証、死亡給付金額の最低保証、災害死亡給付金額のお支払い、ならびに、ご契約の維持等に必要な費用	特別勘定の積立金額に対して <b>年率2.3%</b>
		毎日、特別勘定の積立金額から控除します。
運用関係費 (注)	特別勘定の運用等に必要な費用	投資信託の純資産額に対して <b>年率0.1575%程度</b> ( <b>税抜0.15%程度</b> )*
		特別勘定にて利用する投資信託において、毎日、投資信託の純資産額から控除します。

\* 運用関係費は、主に利用する投資信託の信託報酬の他、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等の諸費用が含まれますが、これらの諸費用は運用資産額や取引量等によって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。

\* 運用関係費は、運用手法の変更・運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。

(注) 2013年2月28日より運用方針が変更となり、運用関係費は年率0.1575%程度(税抜:0.15%程度)に変更(引下げ)となりました。(4、5ページをご覧ください。変更前:年率0.2625%程度(税抜0.25%程度))

【一般勘定で運用する年金の支払期間中】 ※年金の種類を変更した場合や「年金払特約(06)」により年金としてお受け取りいただく場合です。

項目	費用	ご負担いただく時期
年金管理費	年金のお支払いや管理等に必要な費用	年金額に対して <b>1.0%*</b>
		年金支払日に控除します。

\* 年金管理費は、将来変更となる可能性があります。

この商品にかかわる費用の合計額は「契約初期費用」、「保険契約管理費」、「運用関係費」の合計額となります。一般勘定で運用する年金の支払期間中は、他に年金管理費がかかります。

## 【その他の留意事項について】

### ■受取総額保証金額(終身型)

受取総額保証金額の最低保証は、年金を特別勘定終身年金でお受け取りいただく場合に限られます。特別勘定終身年金以外の方法でお受け取りいただく場合や、積立期間中にご契約を解約される場合、もしくは年金受取期間中に積立金額を一括でお受け取りいただく場合には、お受け取りになる金額が一時払保険料を下回る場合があります。

### 【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社

〒108-8020 東京都港区白金1-17-3

TEL:0120-375-193

アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>

### 【募集代理店】

株式会社新生銀行

〒103-8303 東京都中央区日本橋室町2-4-3

TEL:0120-456-860